

アップル歯科クリニック ◆ 本田麻子さん



## 【歯科衛生士プロフィール】

本田麻子 / 1982年、神奈川県出身。DH歴6年目。ユマニテク歯科衛生学校卒業後、神戸の歯科医院に2年半勤務。05年、アップル歯科クリニックに転院。映画が大好きで「1日1本は観ています」。趣味のパソコンでは医院のポスターも制作。

「患者さんとのコミュニケーションには自信があります」と、とびっきりの笑顔で話す歯科衛生士歴6年目の本田さん。敷居の高い歯科医のイメージをうち破り、決して嫌なところではないと知ってもらうためには「患者さんとの垣根を越えたコミュニケーションが何より大切」です。それが予防につながる第一歩になると思います。

「患者さんとのコミュニケーションには自信があります」と、とびっきりの笑顔で話す歯科衛生士歴6年目の本田さん。敷居の高い歯科医のイメージをうち破り、決して嫌なところではないと知ってもらうためには「患者さんとの垣根を越えたコミュニケーションが何より大切」です。それが予防につながる第一歩になると思います。

## 楽しく明るい雰囲気とチームワークのよさが自慢

現在の職場に移ってから人生が変わったという本田さん。「前の職場では先生の助手がメインの仕事で、あまりやり甲斐を感じることはできませんでした。ここでは、1人の患者さまの初期治療からリコールまで任せてもらえ、必要とされていることが伝わってくるので、すごくやり甲斐があり、自分の理想にどんどん近づいている感じがです」。

そして、もうひとつの自慢がスタッフ同士の仲がとてよく、クリニックの雰囲気明るく楽しいこと。「下は18歳から上は45歳まで、年齢なんて関係なく全員が本当に仲が良く、オフの日でもみんなで遊びに行ったりします。そういうチームワークの良さが、患者さまにも伝わるのだと思います」。好きな仕事と仲間が、すべてを物語っている。



一番大切なのは垣根を越えた患者さんとのコミュニケーション